

まちのうごき

(7月1日現在)	(6月中)	
世帯数 16,698世帯	生れた人 53人	
人口 52,190人	亡くなった人 19人	
男 25,671人	転入した人 207人	
女 26,519人	転出した人 226人	

向日市

No.358

昭和60年8月1日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

向日市に

平和と親善の使者が

サラトガ市交換学生

友好の架け橋として



民秋市長を表敬訪問するサラトガ市交換学生

向日市が姉妹都市盟約を結んでいる米国・サラトガ市からの交換学生5人が、7月24日向日市に到着しました。

学生達は市内のホスト家庭で8月8日までの2週間ホームステイをし、市内の視察・見学、向陽高校クラブとの交流や事業所などを訪問します。

7月25日、サラトガ市の交換学生5人が市役所を訪れました。

5人の若者の表敬訪問を受けた民秋市長は「向日市とサラトガ市は昨年姉妹都市となりましたが、今日、親善使節としてみなさんを迎えられたことは、両市の友好交流に大きな一ページを印すものであり非常にうれし」と述べると、交換学生代表のゲイリー・マツケンジー君が、3年間学んだ日本語で「サラトガ市の代表として、向日市を訪ねてくれてうれしく思います。日本の文化に少しでも触れることができるように努力します」と流ちょうに答えました。

このあと、交換学生は、市庁舎内を見学し、昨年、開館した向日市文化資料館と市立図書館を視察しました。資料館では、長岡京遺跡からの出土物の説明を受けたり、当時の生活の様子を示す展示物を見学しました。

また、夕方から市民会館で開かれたウェルカム・パーティーに出席し、日本舞踊や琴の演奏を楽しみ、初めての「もちつき」に深い興味を示していました。

この交換学生事業は、昨年11月16日、向日市と米国サラトガ市が姉妹都市盟約を結び、その中のホームステイ計画が実現したものです。

交換学生は、8月8日まで向日市の一般家庭にホームステイし、向日市からの交換学生5人とともに帰国します。



ウェルカムパーティーでもちつきに飛び入り

向日市顧問に

吉田光邦氏



市顧問に委嘱しました。

昨年、長岡京遺跡1200年記念事業の一つとして、向日市文化資料館を建設し、文化的な格調高いまちづくりへの出発点となりました。

その文化行政を一層推進するため、専門学者として著名な吉田氏を顧問に迎えることになりました。

市では、市の文化行政を進める上で、適切な助言をうけるため、京都大学名誉教授吉田光邦氏を



サラトガ市交換学生の皆さん

キャサリン・ボラードさん ゲイリー・マッケンジーさん マーサ・マクファーレンさん スザンヌ・ジェンセンさん ジョン・ゴマソールさん

テレホン・サービス

行政情報 ☎ 933-0110
くらしの情報 ☎ 933-1001

吉田氏は、京都大学教授、人文科学研究所長を務められ、今年退官。現在、府文化財、京都市文化財保護、通産省伝統的工芸品産業、文部省学術の各審議会委員を務めておられます。

市長と語ろう



◇ ところ 阪急東向日駅前
◇ とき 8月12日(月) 午後6時～8時30分

国体啓発用Tシャツ 頒布中

■サイズ S・M・L (Mは売り切れしました)
■価格 1,300円
■場所 国体準備室

